



9月 ようじぐみだより

2026. 9. 1

日中は、まだまだ夏と変わらず暑い日が続いていますね。9月を迎え、涼しい風や虫の声など秋らしくなっていくのが楽しみです。8月、夏のあいだ子どもたちは暑さにも負けず元気いっぱい夏ならではの遊びを満喫しました♪どろんこあそび・小麦粉粘土・色水あそびと様々な夏ならではの経験を通して心も体も大きくなったように感じます。

～楽しかった！夏のあそび～

『どろんこあそび』

どろんこあそびが大好きな子どもたち、お水を掛けると「キャー！」と自分からお水に近づいてくる姿や砂場を掘って水を流してみんなで長い川を作ったり、びしょ濡れになるまで楽しんでます♪



『小麦粉粘土を作ってみよう！』

お部屋では、グループで小麦粉粘土を作って感触あそびをしました。最初に小麦粉をボールに入れて手で触てみると「サラサラしているね～」と子どもたち。次に魔法のお水を入れて混ぜるよ～と伝えると「まほうのおみずいれたからかたまってきたよ！」「きもちいいね」「もちもちしてきた」とわくわくの子どもたちでした。できあがった小麦粉粘土は丸めたり、伸ばしてみたり、形を作って感触を楽しみました。



『色水あそび』

園庭で色水を作ってあそびました。ゆりさんにペットボトルを振ってもらうと透明のお水が黄色やピンク・オレンジ・紫とたくさん色に変わり、「うわぁ！すご～い」とキラキラ目を輝かせて喜んでいたさくらさん、ばらさん。？カップに色水を入れて「いちごジュースできたよ～」「ぶどうジュースはどうですか～？」と子どもたちはジュース屋さんを楽しんでいましたよ♪



ゆりぐみ

『おてつだいってなあに』

ゆりさんになって4月にみんなで話し合った『おとうばん』と『おてつだい』のお話から、これまでお当番活動を取り組んできました。最近では、お当番さんがお休みの時には「おてつだいしてもいいですか？」と代わりにお盆配りをしようと気づいて声をかけてくれるお友だちの姿が…。そこでゆりさんにもう一度「お手伝いってどんなこと？」と話をしました。「おあいてさんをたすけてあげる」「こまっているひとをおてつだいする」と少しずつ子どもたちの言葉も増えていきました。

周りの人たちに目を向け、自分にできることをしてあげたいという気持ちを大切にしたいことを伝えました。とはいえ、まだまだ自分のことに精一杯な姿も見られますが、まずは自分のことをきちんと丁寧に取り組むということも約束しながら子どもたちの思いやりの心が膨らんでいくといいなと思っています。

食後には食缶を調理室へと運んでもらったり、『ゆりさんだから』お願いできるお手伝いも経験していきながら子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。



親子でいっしょに体幹トレーニングをたのしもう❀

体幹が整うことで、姿勢を保つ力や集中力が高まる、また手先のコントロールにも繋がっていきます。お家の人と一緒に取り組むことで楽しい時間と感じられるような体幹トレーニングを紹介します！

《バードドッグ》

四つ這いの姿勢から対角の手足を真っすぐ伸ばします。

園でも、ゆりさんは朝の体操の時間などに取り組んでいます。まだ一人で正しい姿勢をキープするのが難しいので、手足が真っすぐになるように支えながらしています。

10まで数えたら、反対側も同じように行なっています。



《おしり歩き》

背筋を伸ばしながら床に座り、両足を前に出します。肘を組んで、振りながらお尻の力で前に進みます。慣れてきたら後ろに下がることにも挑戦してみましょう！

親子で競争するのも楽しいですね♪



園で毎日おこなっている手押し車や、フープを使ったケンパ、トランポリンなどもぜひ、おすすめです。

子どもたちが楽しんでいる歌、手遊びの紹介です！

(手遊び)

♪三ツ矢サイダー♪

『あんまりつめたくしないで～』

の振付けは特にお気に入り！

とても可愛いですよ。

(うた)

♪おばけなんてないさ♪

♪なつのうた♪

なつのうたには可愛い振付けがあり、子どもたち

もよく覚えています！